

平成 26 年度 地域文化学（宮島学）

平成 26 年度の「地域文化学（宮島学）」は次のような内容でおこない、国際文化学科 2 年生を中心に 30 名の学生が受講しました。

1 授業内容

回	テーマ	担当
1	「地域文化学（宮島学）」について	大知 徳子
2	厳島の舞楽を通して見るアジアの文化交流	柳川 順子
3	清盛時代の厳島舞楽	樹下 文隆
4	中世の厳島と能楽	樹下 文隆
5	厳島合戦を再考する	秋山 伸隆
6	厳島神社と石見銀山	秋山 伸隆
7	宮島の管絃祭	大知 徳子
8	外国人が見た明治・大正時代の宮島	天野 みゆき
9	宮島散策フィールドワーク	
10	厳島神社の管絃祭について	福田 道憲 (厳島神社)
11	「厳島八景」の成立と柏村直条	柳川 順子
12	管絃祭フィールドワーク	
13	王朝文化継承者としての平家の人々	西本 寮子
14	学生によるレポート報告会	

2 特別授業

第 10 回目は厳島神社の福田道憲さんを特別講師としてお迎えしました。宮島で育った福田さんは、昭和の管絃祭の賑わいを映した写真をスクリーンに投影しながら、子どもの頃に体験された祭の様子などについて語ってくださいました。また、神職の仕事についてもご紹介くださいました。



授業の様子

3 フィールドワーク

6 月には宮島を散策するフィールドワークを、7 月には管絃祭に参加するフィールドワークをおこないました。



散策フィールドワークの様子